

かってにひろがるにじ マジックをしよう



【つかうもの】

- すいせいペン ○コップ
- キッチンペーパー

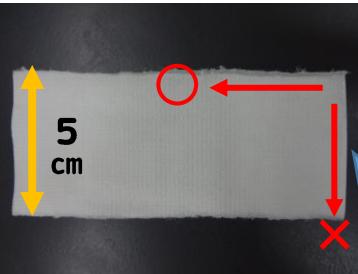
<かいせつ>

みずをすいあげる“もうさいかんげんしょう”をつかって、すいせいインクがゆっくりとひろがっていくよ。



<せつめい>

① キッチンペーパーをてきとうなはばにきりとろう



はじめは、はば5 cmくらいにきりとろう。ハサミでうまくきれないときは、てでちぎろう。キッチンペーパーにはきりやすいむきがあるからきてけてね！

② キッチンペーパーにすいせいへんでいろをぬろう



やぶれないようにていねいにはしらから2~3 cmくらいいろをつけよう。いろのしゅるいがおおいと、にじもカラフルになるよ。

キッチンペーパーのしたにいろがうつらないように、かみなどをひいておこう。

③ コップにみずをいれよう



つかっていいコップがなければ、ぎゅうにゅうパックをきってかわりにつかえるよ。みずのりょうは、コップのそこから3~4 cmあればいいよ。

④ コップのなかにいろをぬったキッチンペーパーを入れよう



いろをぬったところがすいめんから1 cmくらいであるようにみずに入れね。いろをぬったところがすべてみずのなかにはいってしまうといろがひろがらなくなってしまうよ。

⑤ みずがすいあげられるようすをかんさつしよう



5分くらいたったときのようすだよ。



40~50分くらいたったときのようすだよ。きながにまつてね。

⑥ にじがひろがったら、キッチンペーパーをかわかそう



かみなどをひいて、かわかしてね。かわくとせかいで1まいだけにじのかみができるよ。

【くふう】

いろのくみあわせで、せかいに1まいだけのすてきなさくひんにしあげよう。おなじようにいろをつけても、かみのぐあいによってまいかいにじのひろがりかたがかわるよ。ティッシュペーパーなどでもできるので、チャレンジしてね！